推 薦 図 書

学　科：　健康生活学部　食生活健康学科	氏　名：　山口 尚美
書　名：　御馳走帖	
著者・訳者：　内田百閒著	
出　版　：　中央公論新社　1996	

〈推　薦　文〉

食べ物をテーマにした随筆集です。

今流行のジビエ料理の調理の仕方等が登場します。馬肉、鹿肉、猪肉など産地に拘り自ら買い出しに出かけています。馬肉と鹿肉を一緒にした「馬鹿鍋」など発想が面白いです。

この様な珍しい料理の時は仲間を誘い美味しくても、不味くても残さない様にルールを決め１人50匁を食べ尽くすとあります。50匁とは何ｇ・・・200ｇ弱の量を食べ尽くすのも不気味な味に至難の業です。お客様の顔が浮かびます。

また、毎日の食生活では朝食にミルクとビスケット、昼食は盛りそば（いつも決まった近所のそば)、夕食はしっかり栄養満点の食事三昧に舌鼓です。これはかの有名な聖路加病院院長の日野原重明先生の食事と被るところが興味深く、健康の秘訣が伺えます。

一徹なお人柄の様ですが、何となく茶目っ気がにじみ出ているのがこの本の魅力だと思います。